

第67回

平成30年度 神奈川県吹奏楽コンクール

神奈川県大会 大学・職場・一般部門

実施要項



日 時：平成30年8月12日（日）

開場 9：30 開演 10：：00

会 場：川崎市スポーツ・文化総合センター
カルッツかわさき

第67回 神奈川県吹奏楽コンクール

主催 神奈川県吹奏楽連盟 朝日新聞社
後援 神奈川県 神奈川県教育委員会
川崎市教育委員会 横浜市教育委員会
横須賀市教育委員会

平成30年度全日本吹奏楽コンクール課題曲

- | | |
|---|--------|
| I. 古き森の戦記 (第28回朝日作曲賞受賞作品) | 塩見 康史 |
| II. マーチ・ワンダフル・ヴォヤージュ | 一ノ瀬 季生 |
| III. 吹奏楽のための「ワルツ」 | 高 昌帥 |
| IV. コンサート・マーチ「虹色の未来へ」 | 郷間 幹男 |
| V. エレウシスの祭儀 (第10回全日本吹奏楽連盟作曲コンクール第1位作品) | 咲間 貴裕 |

審査員

| | | |
|---------------|--------------|---------------|
| 秋田 孝訓 (Perc.) | 新立 憲一 (Trb.) | 外園祥一郎 (Euph.) |
| 角田 晃 (Cl.) | 中村 均一 (Sax.) | 宮下 英士 (Fl.) |
| 依田 泰幸 (Trp.) | | |

●説明会以降の問合せ先

職場・一般吹奏楽連盟E-MAIL: contact@kanasuiren-si.com

*問い合わせは、団体の責任者が常識的な時間をお願いします。

大会諸注意

近年の吹奏楽の演奏技術の向上は目を見張るものがあります。その推進力の一つとして吹奏楽コンクールが大きな役割を果たしています。私達は、この大会に参加することによって技術的な向上とともに、一層高い音楽的次元に到達できることを確信しています。

この大会にたずさわっている役員は、仕事の合間や自分のバンドの練習時間をさいて大会準備や進行にあたっています。最大限の努力を払って運営にあたりますが、不備な点は皆様の力で補いあって意義深いコンクールとなりますよう、次に掲げる諸注意事項の周知徹底をお願い致します。

■会場使用について

会場内外での器物の破損や汚損は本連盟の信用問題に関わり、次回からの会場確保にも支障が出ますので十分気をつけてください。万一破損等が生じた場合は速やかに実行本部へ申し出てください

◎場外

1. 場外での音出し・チューニングは禁止
2. 楽器の搬入・搬出、楽器運搬車の停車については、場外係の指示に従う
3. ホール周辺は駐停車禁止。必ず決められ場所での積み降ろしを御願います
4. 一般のお客様や近隣の方に迷惑がかかるので、ホールのまわりに長時間集合しないこと

◎場内

1. 演奏中の私語は慎む
2. 演奏中はホールの出入り禁止
3. ホール客席内の飲食はチューインガム・ペットボトルも含めて一切禁止
4. 録音、撮影（写真・ビデオ等）は一切禁止。使用の事実があった場合は大会終了まで一時あずかり、または退場していただきます
5. 課題曲と自由曲の間は拍手はしない
6. 携帯電話、スマートフォン、ゲーム機など液晶画面が光る電子機器等は休憩中も含め電源を切る(メール操作も禁止)
7. 他人の迷惑になるような、座席確保はしない
8. 混雑時は大型の楽器は持ち込まない。また非常時のため、通路に楽器・荷物をおかない
9. 3階席は締切、2階席最前列は使用しない。

◎楽器置場について

1. 楽器置場は特に設けない、緊急避難時に通行の支障にならない場所に各自保管する（非常口付近厳禁）
2. 会場での楽器の紛失、破損等の事故の責任は主催者では一切負わない

■受付について

撮影・録音禁止、入場制限について各団員、家族などに周知徹底させてください

◎団体受付（1F）

各団体は、到着次第、責任者が団体受付で次の手続きをおこなう

1. 団体責任者署名
2. ステージ配置図 4部提出
※できるだけExcelの書式を使用（職一のHPよりダウンロード下さい）
3. 誘導開始時刻の確認
4. 表彰式登壇者氏名記入（1名）
5. 搬入補助員用リボン15枚受領（搬入リボンでは客席には入れない）
※リボンは終了後、数を数えて団体受付に返却する
6. プログラム受領
※1団体5部進呈＋予約分＋職場一般部門は参加人数分
(大学部門については、演奏終了後とりに来て下さい)

◎一般受付（2F）

1. 中高生は学生証の提示で無料で入場できる
2. 保護者同伴の小学生は入場券は不要。なお幼児については審査の妨げになるので入場を断る場合がある
3. 場内整理の都合上、入場を一時制限する場合がある
4. カメラ・録音・録画機材はホール内に持ち込まない
5. 受付にて拾得物業務をおこなう。拾得物はホール事務所で1週間保管するので、大会終了後はホールに直接問い合わせる

●再入場の方法

一時的に場外に出たい場合には、出口で大半券を渡し、その旨を申し出て小半券を受け取る。再入場時に小半券を使用。むやみに出入りしないようにお願いします。

■打楽器の搬入・搬出について

1. 楽器運搬車は、所定の時間になったらホール搬入口の指定された場所で楽器を降ろす
2. 管楽器及び弦バスは搬入口で降ろした後、ホール正面まで手で運ぶ（ホール前では降ろせません）。ハーブは打楽器と共に搬入可。
3. 午前の団体（大学）、午後の最初のブロックの団体（7～10番目）はステージ袖および裏で、それ以外の団体は荷捌き場で楽器を組み立てる。
*組立時間が20分程度しかないので、できるだけ組んだ状態で持ってくること。
4. 楽器の組立が終わったら、ケース、毛布、カバーなどは、1階ロビーの指定場所に移動する
5. 係員の指示に従って舞台裏に移動・待機する。（舞台裏では演奏中の私語を慎むこと。移動時に音が出ない様に、また楽器などを倒さない様に気をつける）
6. ティンパニーのチューニングは、休憩中に行うので、指示があるまで音出しはしない
7. 下手より入場*ステージに並べる際に時間のかかる団体が多いので、搬入補助員も含めステージ上の配置を把握しておく。
8. 上手より退場。1階ロビーに楽器を運び、片付け。ホール正面より搬出
*管楽器奏者が手伝うなどして、必ず一度で搬出できる様にお願いします。
*片付け時間が20分程度しかないので、搬入補助員、管楽器奏者が手伝うなど、時間内で片付けられる様に工夫をお願いします。

【搬入補助員について】

1. 1団体15名まで。搬入補助員は高校生以上とする。（役員との兼務はできません）
2. 必ず左肩に指定のリボンを着用のこと。
3. できるだけスニーカー等の音のしない靴をはくこと。
4. ステージに並べる際に時間のかかる団体が多いので、搬入補助員もステージ配置を把握し、時間内でセッティングできるようにすること

【搬入車について】

1. フロントガラスに所定の用紙に団体名を書いて貼ること（搬入時→赤 搬出時→青）
2. 楽器運搬車のドライバーは出演者以外で手配すること。
3. 体育館前を含め搬出用車両以外は駐停車できません。周辺も路上駐停車はできません。一昨年、富士見駐車場よりクレームも来ています。大型トラックの入れる駐車場（川崎マリエン、富士通スタジアム等）に駐車スペースを確保するか、ホール周辺を周回する様にお願いします。
4. 雨天時は楽器搬入場所が変わる事もあるので、係員の指示通り行動し、大会の運営・進行に協力する
5. 道路上に待機ができないため、到着時刻でも再度周回をお願いすることもあります。係員の指示に従う様、ドライバーの方に周知徹底をお願いします。
6. 時刻変更があった場合に連絡をいれますので、ドライバーの携帯電話の番号を8月10日までに職一連盟にメールで知らせて下さい

■管楽器誘導について

1. 管楽器奏者は誘導開始の5分前に、楽器をケースにいれたまま、誘導開始場所（総合受付向かって右側の階段下付近）に待機。責任者は全員揃っているか確認する。
*全館禁煙、ケース置場以降飲み物も禁止（指揮者の方にも注意をお願いします）*通路になりますので、階段側に寄って待機する様をお願いします
2. ケース置場まで誘導、ケース置場は15分、楽器を組立てて待機。音出しはしない。
3. チューニングルームに誘導。チューニング25分。最後の人が入って扉が閉まるまでは音を出さないように全員に徹底する。退出する際も同様
4. チューニングルームからステージ袖まで誘導。私語は慎むこと。ステージ袖では靴音も気になるので、できるだけ静かにする。
5. 下手より入場、下手花道より退場
6. ケース置場に誘導、速やかに楽器をかたずけて退出
7. 管楽器を積み込む場合は、ホール正面に待機。打楽器の積み込みと同じタイミングで行う。

■ステージ上の注意点

1. ステージ配置図は正確に記載。ピアノは下手に配置。位置・向きも正確に記入されたい。大屋根の開け方も必ず記載すること。ピアノはステージ上に常設となります。
2. 受付後の変更は認めない。提出前に再度確認すること
3. 指揮台、指揮者用譜面台、演奏者用譜面台は常設とし、指揮台の位置は前後のみ移動可。
4. 客席とのインカム等でのステージセッティング指示は禁止。各団の入れ換え時間は4分、スムーズな進行に協力されたい
5. 入退場はステージ系の指示のもとにすみやかにこなう。特に打楽器の設置・撤去は短時間で行う。各打楽器奏者および搬入補助員が位置を正しく把握しておくこと。
6. 指揮者は演奏者と同時に登壇し、指揮台の横で放送での紹介を待ち、一礼ののち直ちに演奏を開始する
7. ステージ上での音出し、チューニングはしない。
8. 演奏終了後、指揮者は演奏者を起立させ、指揮者のみ礼をして下手より直ちに退場する
9. ピアノの調律はおこなわない。使用料は神奈川県吹連が負担する。

■審査及び表彰について

1. 全団体の演奏が終わったら、登壇者は速やかに、ケース置場1に集合する
2. 賞は、各審査員が観点別に評価した1～10の段階を集計係が厳密に数的処理をおこない、審査員の合意によって決定される。審査結果について直接審査員に問い合わせたり、異議申し立てをしたりすることは禁止する。万一その事実があった場合は賞を取り消し、次年度の参加を認めない場合がある
3. 審査並びに結果についての問い合わせは、必ず団体責任者が県吹連本部へする
4. 審査員から、コンクール前に指導をうけてはならない
5. 表彰式には各団体の代表者1名が登壇する
6. 上位大会に出場が決定した団体は表彰式直後に上位大会の出演順を決めるので舞台袖に残る
7. 上位大会への出場団体は事前に提出した名簿の人数で出場すること

■地震がおきた場合・緊急地震速報が発令された場合の対応について

1. ステージ上で地震がおこった場合は、ステージ系の指示に従う
2. 演奏が中断した場合、最終団体の後に再演奏を行う
3. 誘導経路上にいる場合は、落下物に注意をした上で係員の指示に従う
4. ホールの外にいる場合は、一旦館内に入る
5. その他、神奈川県吹連の「危機管理マニュアル」に従う
川崎教育文化会館隣の富士見中学校が緊急避難場所に指定されています

■楽器修理について

楽器店の好意による楽器修理コーナーを練習室1に設ける。但し簡単な修理に限る。
利用にあたっては時間的余裕をもって願います（修理代は実費負担）

■録音・撮影について

- ・カメラ、録音・録画機材のホールへの持ち込みを禁止する。県吹連指定の業者が録音、撮影を行い、後日各団体に案内する
- ・団体の集合写真は、打楽器搬出後、2階のホール入口前のデッキにて行なう。

■飲食および更衣について

1. 小会議室を女性更衣室、練習室2を男性更衣室とする。着替えはここでこなう。更衣室以外では禁止。また、多くの団体が使用するので、他の団体の迷惑にならないよう、着替えがおわったらすみやかに退出する。更衣室内は飲食禁止、ゴミは持ち帰り、荷物は置かないこと
2. 役員以外は、昼食場所は特に設けない。

■その他

1. この実施要綱とともに、参加要綱の参加規約を再確認し、質問等は必ず責任者が、常識的な時間に実行本部へ行う
2. 災害発生時、または予め重大な災害が予想される場合の大会参加については、当該団体の責任者の判断によるものとする。主催者は行事の実施についてはその可否の判断は行わない。したがって、参加団体の責任者は当該行事の出場の可否を決定し、主催者に報告する
3. 楽譜・小物楽器・付属品・バック等の忘れ物が多いので、記名を奨励する。
4. 地震、火災等の場合は沈着冷静に行動し会館職員の指示に従う
5. 会場では、係員の指示に従うよう団員への徹底をお願いする。問題が生じた場合は団体責任者と県吹連本部との話し合いで対処する
6. 地下駐車場は60台（有料）。普通自動車（高さ制限2.1m）のみ。1時間まで300円。以降30分ごとに150円。総合受付に駐車券を持っていくと60分無料になります。
7. コンクールに伴うすべての演奏に関して、下記のすべての権利は主催者の神奈川県吹奏楽連盟に所属するものとする。主催者がこれを利用することについて、出場団体はなんら異議を述べることはできない

- ・ラジオ、テレビ等の放送をすること
- ・放送のためであると否を問わず、録音、録画すること
- ・録音テープ、その他CD制作のための録音、及び複製、販売をすること
- ・写真を撮影し、その写真を複製すること、それらを領布販売すること
- ・主催者が、一般入場者の写真撮影及び録音・録画を禁止すること